

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

[1] 都市福利施設の整備の必要性

(1) 現状分析

エリア別の整備状況をみると、岐阜駅周辺は、JR 東海道線高架事業の整備に合わせ、平成 14 年に駅高架下のハートフルスクエア-G に岐阜市立中央図書館分館や岐阜市生涯学習センターなどが開設された。また、平成 19 年 9 月には「旧ぱるるプラザ岐阜」を岐阜市文化産業交流センターとしてオープン、同年 10 月には岐阜シティ・タワー43 の低層階に福祉・医療施設が整備され、様々な機能の充実が図られている。さらに平成 24 年 8 月に完成した岐阜スカイウイング 37 の低層階には、岐阜大学のサテライトキャンパスをはじめ岐阜市信用保証協会などが入居している。また、平成 31 年 1 月に完成した岐阜イーストライジング 24 にも福祉施設が整備されている。

柳ヶ瀬では、活性化の起爆剤として期待される高島屋南地区第一種市街地再開発事業（柳ヶ瀬グラッスル 35）の建物内に、高島屋南地区公共施設整備事業として子育て支援施設、健康・運動施設等の公共施設を整備予定である。

つかさのまち周辺は、平成 27 年 7 月に開館した中央図書館や市民活動交流センター等の複合施設であるメディアコスモスや、令和 3 年 5 月に開庁した新庁舎をはじめ、多数の公共施設が点在し、本市のシビックゾーンを形成している。

(2) 都市福利施設の整備の必要性

こうした現状を踏まえ、中心市街地の活性化を図るためには、これまでの取り組みをさらに発展させ、日常的に訪れたいくなるようなまちにしていくことが必要。そのためには、さらなる都市福利施設の整備が必要であることから、次頁以降の事業を基本計画に位置づける。

(3) フォローアップの考え方

事業について毎年度進捗調査を行い、状況に応じて事業の促進等の目標達成に向けた改善措置を講じる。更に、計画期間終了後、目標指標の達成状況を確認するとともに、中心市街地活性化への効果を検証する。

[2] 具体的事業の内容

(1) 法に定める特別の措置に関連する事業

該当なし

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

該当なし

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

該当なし

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

該当なし

(4) 国の支援がないその他の事業

【事業名】 岐阜市柳ヶ瀬健康運動施設事業

【事業実施時期】	令和5年度～
【実施主体】	岐阜市
【事業内容】	柳ヶ瀬グラスル35内において、隣接する中保健センターと連携し、健康に対する意識や知識を育み、運動を通じた健康づくりを支援する健康・運動施設を運営する。 また、市の施策である都市型のクアオルト健康ウォーキングの拠点として、情報発信やウォーキングの受付を行う。
活性化を実現するための位置付け及び必要性	
【目標】	滞在時間の向上 来街者の増加 まちなか暮らしを選択する人の増加
【目標指標】	金公園地下駐車場の総利用時間 歩行者・自転車通行量〔休日と平日の平均〕（中心市街地の21地点） 居住人口の人口動態
【活性化に資する理由】	施設利用者の来街や、本施設の運営によりまちなかで暮らしたくなるような環境になることで、滞在時間の向上や来街者数の増加、まちなか暮らしを選択する人の増加につながるため。

【事業名】 岐阜市柳ヶ瀬子育て支援施設事業

【事業実施時期】	令和5年度～
【実施主体】	岐阜市
【事業内容】	柳ヶ瀬グラスル35内において、遊びを通じて子どもの生きる力を養い、次代を担う子どもを育むとともに、子育て家庭を支援するための子育て支援施設を運営する。
活性化を実現するための位置付け及び必要性	
【目標】	滞在時間の向上 来街者の増加 まちなか暮らしを選択する人の増加
【目標指標】	金公園地下駐車場の総利用時間 歩行者・自転車通行量〔休日と平日の平均〕（中心市街地の21地点） 居住人口の人口動態
【活性化に資する理由】	子どもの支援及び子育て家庭の支援を包括的に支援することができる施設の運営により、岐阜市の子育て環境を充実させることで、滞在時間の向上や来街者数の増加、まちなか暮らしを選択する人の増加につながるため。

【事業名】 徹明分団本部建設事業

【事業実施時期】	令和4年度～令和5年度
【実施主体】	岐阜市
【事業内容】	地域の災害対応拠点施設である岐阜市中消防団徹明分団本部を金岡公園内に建て替えることにより、地域防災力の充実強化を図る。
活性化を実現するための位置付け及び必要性	
【目標】	まちなか暮らしを選択する人の増加
【目標指標】	居住人口の人口動態
【活性化に資する理由】	本施設の充実強化により、安心して暮らせる環境につながることで、まちなか暮らしを選択する人の増加につながるため。

【事業名】 徹明公民館改築事業

【事業実施時期】	令和4年度～令和5年度
【実施主体】	岐阜市
【事業内容】	徹明公民館の改築を行う。
活性化を実現するための位置付け及び必要性	
【目標】	滞在時間の向上 来街者の増加 まちなか暮らしを選択する人の増加
【目標指標】	金公園地下駐車場の総利用時間 歩行者・自転車通行量〔休日と平日の平均〕（中心市街地の21地点） 居住人口の人口動態
【活性化に資する理由】	施設利用者の来街や、本施設の運営によりまちなかで暮らしたくなるような環境になることで、滞在時間の向上や来街者数の増加、まちなか暮らしを選択する人の増加につながるため。

【事業名】 本庁舎跡活用事業

【事業実施時期】	令和5年度～
【実施主体】	株式会社十六フィナンシャルグループ（予定）
【事業内容】	本庁舎跡において、官民連携により「柳ヶ瀬エリア」と「つかさのまちエリア」のにぎわいをつなぎ、にぎわいづくりを支える空間の形成の実現を目指し、低層部に地域に開かれた共有空間を配置した複合オフィスビルの整備、活用を行う。
活性化を実現するための位置付け及び必要性	
【目標】	滞在時間の向上 来街者数の増加
【目標指標】	金公園地下駐車場の総利用時間 歩行者・自転車通行量〔休日と平日の平均〕（中心市街地の21地点）
【活性化に資する理由】	本庁舎跡が、人と人の接点を誘発する「場」となり、本庁舎跡を訪れる人が、「柳ヶ瀬エリア」や「つかさのまちエリア」へ足を延ばしたり、周辺エリアを訪れた人が本庁舎跡にも立ち寄りやすくなることで、それぞれの魅力を高め、相乗効果を発揮し、滞在時間の向上や来街者数の増加につながるため。

【事業名】旧若宮町支店跡地活用事業

【事業実施時期】	令和5年度～
【実施主体】	岐阜信用金庫
【事業内容】	創業の地となる旧若宮町支店跡地に地域のにぎわい交流拠点となる「G's Dream～ぎふしんの夢～」を整備し、市民が交流できるパブリックスペースとして、コンサートや絵画展などのイベントを開催する。
活性化を実現するための位置付け及び必要性	
【目標】	滞在時間の向上 来街者数の増加
【目標指標】	金公園地下駐車場の総利用時間 歩行者・自転車通行量[休日と平日の平均]（中心市街地の21地点）
【活性化に資する理由】	本事業により、まちの魅力となるコンテンツが創出され、滞在時間の向上や来街者数の増加につながるため。